

那加二東部 

福祉だより

第59号
 令和5年3月15日発行
 編集・発行
 各務原市社会福祉協議会
 那加二東部地区



声かけから寄り添いへ

那加二東部地区社会福祉協議会
 会長 大橋貴司

令和四年度の会長の任を仰せつかっております大橋です。

新型コロナウイルスの感染拡大が収束の目処が立たない状況の中、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年度も昨年度と同様に殆どの社協行事ができませんでした。皆様には、大変な制限の中での実施となりました。皆様には、大変なご迷惑とご心配をおかけしています現状をお詫び申し上げます。

来年度につきましても、感染拡大の中でいろいろな周囲の状況や対応が変化していくと考えております。社協の活動も元のようにとはいかないまでも行事が一つ、二つと実施していけたらと願っております。来年度の行事につきましても、本年度計画したことを中心に計画及び実施を心がけていく所存です。

福祉の基本は、何気ない声掛けや気配りであると思います。ご近所の方たちにお声をかけていただきたいと思います。何気ない声掛けが「寄り添う心」を育むと思います。

今後とも皆様には、どうぞ地区社協の活動にご理解とご協力を「寄り添う心」でお願いいたします。しあわせを実感できるまち作りの実現をコロナ禍に負けず皆様と目指していきましょう。

今後今ままでと変わりなく地区社協へのご指導並びにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

おわりに多くの行事が出来なかったことを社協会長として深くお詫び申し上げますとともに、皆様のご安全を祈念いたしております。

近隣ケアグループ研修会

3年ぶりに近隣ケアグループ研修会を実施しました。本年は、近隣ケアグループの代表者、自治会長にお声がけし、AEDの使い方やどういった表情の時が緊急を要するのかなど、体験をおして学びました。参加者からは、「とてもいい経験になった」との声があり、市消防本部の方からの話をメモされる姿が見られ、有意義な時間であったと思います。

コロナ禍で人との交流やふれあいが必要になりがちですが、コロナ禍だからこそ、日常生活でのちょっとした声かけや見守りをおして支援が必要な方を地域で支えていけたらと思っております。

今後とも近隣ケアグループの活動にご理解とご協力をお願いいたします。また、活動に関して何かアイデア、リクエスト等がございましたらご提案いただきます。



令和4年度の活動状況等について

楠町第一 小西 富和

日頃から福祉ならびにボランティア活動にご尽力されている皆様におかれましては、頭が下がる思いです。

今年度、自治会長の役を仰せつかったことにより、コロナ禍の状況に見合った自治会活動が計画、運営されていることを肌で感じる事ができました。

今年度の私たち自治会においても、一昨年からコロナ禍により、福祉のみならず様々な行事、活動に影響が続いています。

そのような中で「敬老の日」として、近隣ケア及び小学生の皆様のご協力により「記念品と小学生からのメッセージ」をお届けすることができました。

また、体育振興会及び体育委員並びに関係の皆様により「グラウンドゴルフ大会」、「ソフトボール大会」、「ふれあいウォーキング」の各大会が開催されたことは、地域活性化に有意義であったと考えられます。

今後、緑豊かな各務原市が益々繁栄し、市民のみんなが社会福祉の気持ちを持って生活し、暮らしやすい街になることを祈念いたします。

東新町 東新サロン

昨年、一昨年とコロナ禍の為に思うように活動できませんでした。今年度は、コロナが拡大した8月はお休みしましたが、それ以外の月は、コロナ対策をとった上で開催しました。簡単なゲームをしたり、講師の方に来ていただいたり、毎日の生活に役立つ、身近なお話を聞いたりして、月1回開催を目標にしております。



10月21日は町内の近隣ケアグループとボランティアハウスの合

同企画を3年ぶりに開催しました。岐経大落研OBの方の落語や漫談を聞いて大笑いした後、お弁当を食べて、しばらくおしゃべりをして楽しい一時を過ごすことができました。出席者も29名で、各々楽しんでいただけようです。

今の状況下では思うような活動はできませんが、地域の皆様の交流の場として地道にも活動を続けていきたいと思っております。

楠町二丁目 楠ひまわりの会

私達の会は、平成18年よりはじまり、今日まで続いています。当初からはとんどのメンバーも変わらず、皆様の協力あつてのことと思います。

改めて、記録を振り返ると、小物作りも沢山行いました。布でストラップ、ブローチ、折り紙でおひなさま、かぶと、クリスマスツリー。牛乳パックで椅子、ペン立て、又、押し花のアート。伊勢型紙の切絵は趣味の作品展に出品、春は花見、秋は紅葉を楽しむ行事も多彩でした。

そして、17年の歳月が流れ、私達も準備に手間取るようになり、このコロナ禍、近年はお茶会と出



前講座を行っています。

1月はボランティアさんの「マジックショー」を楽しみ、6月には「交通安全教室」で学び、8月は盆踊り、11月は「健康セミナー 腸を健康に元気に長生きしよう」の出前講座を行いました。12月はお茶とおしゃべりの忘年会で締めます。

これからも明るく楽しいハウスを続けたいと思います。

